蘭越町戦没者追悼式

～とわの平和を～

先の戦争により亡くなれた方々のご冥福を祈り、恒久平和を祈念する「令和元年度蘭越町戦没者追悼式」が8月7日午前10時から遺族、来賓など約80人が参列し、今年から山村開発センターから町民センターへ会場を移し、執り行われました。

追悼式には、参列者全員で黙祷を捧げ、金町長から「歴史の記憶を風化させることなく、次の世代に平和を継承していくこと、それが、今を生きている私たちに課せられた使命であります。」と式辞が述べられ、冨樫町議会議長、町村（まちむら）後志総合振興局くらし・子育て担当部長、福村蘭越町遺族会長らが追悼の言葉を送りました。

続いて、参列者全員により献花が行われ、遺族、来賓をはじめ、幼稚園、保育所、小学校、中学校、高校の児童生徒も献花台に花を手向け、先の大戦で亡くなられたすべての御霊に対し哀悼の誠を捧げました。

第21回蘭越町生涯楽習フェスティバル

町民センターを会場に8月24日、「第21回蘭越町生涯楽習フェスティバル」が開催されました。

町民センターのエントランスをメイン舞台に、オープニングセレモニーが行われ、多目的ホールをはじめとする全館使用で、各種ブースが設けられ、お昼には、こぶしの会のボランティアによる「らんこし米」を使用したおにぎりと、冷やしそうめんが参加者に提供されました。